

令和7年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表 作成日：令和8年2月1日

法人名	社会福祉法人長岡福祉協会	代表者	田宮 崇	法人・事業所の特徴	「要介護状態になっても地域とのつながりを絶やさない」「地域の中の施設」をコンセプトにしています。介護が必要になった人が家族や地域とのつながりを保ちながら、生活を送れるように「通い」「訪問」「泊まり」の3つのサービス形態を本人、家族の希望に合わせて柔軟に組み合わせ利用できます。「通い」「訪問」「泊まり」どのサービスを利用してもいつも顔なじみのスタッフがケアを行います。少人数登録制のため家庭的な雰囲気での利用者・スタッフと楽しく過ごすことができ認知症の方も不安なく過ごすことができます。
事業所名	小規模多機能型居宅介護摂田屋	管理者	川上喜代子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援C	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	3人	3人	1人	1人	1人	1人	13人	人	21人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	運営推進会議で上がった意見	今回の改善計画
A. 自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> 定期的（月1回：月の前半のミーティング時）にサービス評価担当者を中心に、改善計画に基づきケアができているか確認する。特に「出来ていない点、あまり出来ていない点」について、どうしたら出来るようになるか話し合い、取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 月一回のミーティングでは、事前に検討事項を考え、意見を持つてのぞむ事ができていた。出てきた意見に対しは、方向性を出し、共通の認識を持ち取り組む事ができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 質を向上させるため各人が事業所内外の研修に参加され、良く出来ている事がわかった。どのような研修に参加され、成果がでているかを紹介しても良いかと思う。 定期的に振り返りを行っている事がわかった。記録について具体的な検討内容が記載されるとイメージしやすいと感じた。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期的（月1回）に自己評価の確認を行うことを継続し、改善計画の進捗状況を全スタッフが共有できるようにしていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き衛生面に配慮し、利用しやすく働きやすい環境作りに取り組む。 地域のクリーン作戦へ参加をする。併せて環境係を中心に落ち葉掃き等の事業所周辺の整備について話し合い取り組む事で、地域との隔たりをなくし、施設に入りやすい環境を維持する。 	<ul style="list-style-type: none"> キッズスペースを開放したり、いつでも飲んで頂けるように、毎日コーヒーを準備していたり、地域の方が利用しやすい環境はできており、実際に多くの方が利用されている。時期になると落ち葉が多く、掃除が行き届いていない。掃除の仕方を工夫したら、キレイな環境を維持できていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> いつも異臭などない施設だとおもっている。 クリーン作戦や交流スペースを設ける等し、地域と隔たりなく開かれた事業所だと感じている。 早朝など職員が少ない時間帯に訪問してもいつも爽やかで温かみのある対応して頂ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 環境係を中心に季節を感じていただけるような環境を整えていく。併せて、センターの特色でもある「緑」を活かしたしつらえを維持する。（花壇ボラ様との協力のもと）

<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で行われている行事にご利用者と一緒に積極的に参加をし、地域とのふれあいを大切にする。併せて、事業所でのイベントなどを地域に向け回覧でアナウンスし、互いに行き来できる関係を築く。 ・月1回民生委員会議に参加し、地域の困りごとを共有し、事業所として出来る事を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの行事を通し、事業所と地域とは隔たりのない間柄が作れていると思う。そのお陰でお互いの困りごとに対しても、協力的な関係が築けていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多くの行事で協力して下さり町内としては助かっている。子供達や町内にとって貴重な経験となっている。ご利用者様についても交流の機会が広がるような取り組みを継続して頂きたい。 ・いつも町内の会議などに出ているので、情報共有できている。センターでの行事などの情報を発信して頂いているので、非常に助かっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「まちなね」を通じて地域の方からセンターに来ていただく機会を設け、一緒に学びの機会を持つ。また、町内行事、会議等への参加を積極的に行い、互いに協力できる関係を維持する。
<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしをささえる取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・エコマップを活用し、ご利用者がこれまで関わって来られた方との関係性を把握し、関係が途切れないように配慮したケアを行う。 ・町内行事や体操教室への参加を支援し、地域との関りが途絶えないようにする。 ・ドライブ等外出の際には、行き先をご利用者と一緒に考え、馴染みのある場所を提案し、ご利用者が懐かしさや楽しみが持てるような計画にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・エコマップの活用、更新が不十分であった。変化が見られた際には更新する習慣を身につけたい。 ・ドライブなど外出の機会が少なかったように思う。忙しさはあったが、意識的に外出の機会を作れば良かった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・エコマップを活用されているのは素晴らしいと思う。日々の関わりの中で変化があった際等に更新されていけば更に良いと思う。 ・毎月の町内会や班長会、民生委員会に参加いただき、情報の共有や意見をいただき助かっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・受け持ち担当を中心にエコマップの更新を定期的に行い、ご利用者一人一人の地域での暮らしを把握できるようにする。 ・センター内の活動にとどまらず、意識的に外へ出向く活動を実施していく。
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続きなるべく多くの職員が会議に参加し、直接地域の方々の声を聞き、時に自ら発言する事で、職員一人一人が地域課題を深く意識出来るようにする。 ・事業所の取り組みを分かりやすくお伝えし、「事業所内の常識は、よその非常識」とならないように、委員の方のご意見を活かせるように取り組んでいく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・会議に参加できた職員は少なかった。業務の都合上職員全員が参加する事は難しいが、会議の内容や上がった事柄について理解し、問題意識を持ち取り組む事ができていた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事例検討や取り組みを分かりやすく説明いただいている。議題に上がった事柄に対し、毎回解決策まで出している。会議を生かした取り組みが出来ていると思う。 ・会議の中で地域の課題を共有し、協力して解決に取り組んでいると感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議内で事例検討を行い、様々な立場での視点を活かしたケアに繋げる。 ・1回の会議で1人以上の職員(管理者以外)が参加し、地域の方々の意見等を聞き、他の職員へ共有することで、事業所として地域課題等への意識を持つようにする。

<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・防災係が中心となり、地域の防災訓練に参加する事、事業所の防災訓練が地域の方と一緒に出来るような物になるよう計画し、地域の方に参加して頂く事を継続する。また、地域の方からのサポート体制を整えると同時に、センターが災害時の「0時避難所」としての役割を果たせるように整備を行い、互いに防災に関する連携を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方々と一緒に訓練出来た事で、互いの理解と連携を深める事ができたと思う。防災に関してはやり過ぎと言うことはないと思うので、引き続き、協力して防災・災害対策を行いたい。 ・誰でも出入りできるので、防犯に関する訓練も取り入れて行きたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の防災訓練に関して、連絡網の整備や機能の確認を行う事ができた。今後も地域防災に関し、連携と協力をお願いしたい。 ・地域には高齢者も多いので、困った時に行ける場所が近くにあり安心だ。 ・防犯訓練も取り入れてはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・センターの防災訓練、地域の防災訓練共、互いに参加し、協力体制の維持を図る。 ・災害時の専門職それぞれの役割を意識した訓練の実施を行う。 ・防犯に関してスタッフの行動確認を年間の訓練計画に取り入れ実施する。
----------------------------	---	--	--	---